

2026年度 国際日本・中国学科（書道実技型） 出題の意図

漢字および仮名の古典作品の臨書を通し、古典の観察力とそれを表現する技術力（点画・字形・線質・全体構成など）を問う。また、創作では、受験者が日頃学んでいる古典に基づきつつ、効果的に表現ができるかを問う。これらに加え、表現に合わせて用具用材が選択でき、適切に使用できること。また、半紙に適切に表現できるかなどの章法についても問うことを目的として出題している。